

# 今後の活動について

令和二年度三月初旬からの施設休館は「新型コロナウイルス」に対する国家的な感染防止対策の一環であったが、閉館は五月までずれ込み当初の年間計画とは異なる内容となつて、計画自体は前年度の流れとは大差がない内容であったが四分の一に相当する事業計画が全て中止となつたのであった。そのため今後も不安定な要素は隠せない活動計画となつていく。

## 計画策定の方向

六月から「感染症予防対策」のルール付加された形で公民館の閉館が解かれました。この時点での公民館のスタンスは利用団体に向けて「感染予防対策」のスキルを伴った公民館内貸館システムの浸透と軌道に乗ることを最優先事項としてプッシュしている

これは公民館利用団体や町会、老人会等で公民館を使用する場合は平均年齢が七十歳以上になるため、今回のウィルスは高齢者に被害を与えると言われていたからだ。その部門が軌道に乗れば、次は季節に見合った事業企画を立案の段階となる。今回苦慮しているのは国連からコロナの第二波が発生したら死者は五百万人近くになるとい

う予測発表で九月の段階で世界情勢の推移を見なければ安易な計画設定が出来ないという事を、ご理解いただくようお願い申し上げます。

## 公民館スタッフの紹介

館長 小倉敏行(栄町)  
主事 山本昭彦(栄町)  
協力員 石井節子(木崎一町) よろしくお願ひします。

◎事務局の勤務(三名)  
館長・活動協力員は非常勤勤務。主事の勤務は(月・水・木)の週三日。  
公民館運営審議委員の組織につきましては委員会開催ができていないので次号にてお知らせします。

## 体育協会太田支部お知らせ

常陸太田市体育協会より体協計画の行事が「新型コロナウイルス」の感染症に伴う対策から中止予定になる旨の連絡があり、太田支部もこれを受け以下の決定を行いました

- ◎本年度の太田支部の行事計画は全て休止とする事。
- ◎太田支部の会合、全体会議なども自粛する事。
- ◎前年度決算、新年度事業計画並びに新予算の策定は次年度に繰り越しする事
- ◎本年度、新たに総会を招集することはいたしました。

## 下半期公民館行事予定

感染症予防対策に对应して行事企画は「万が一」という前提に立つての立案となります。八・九月ぐらゐの段階で感染の流れが良いほうに向けは左記の企画を発表し、参加人員を募集いたします。

- ◎近隣のバス視察研修
- ◎高齢者学級(感染症予防)
- ◎高齢者学級(健康推進)
- ◎おれおれ詐欺対策講座
- ◎郷土料理教室(そばがき)
- ◎秋のさわやかウォーキング
- ◎映画研究会
- ◎救命講習会
- ◎単体体操の講習会を企画する予定です。

## 公民館からのお知らせ

◎公民館の利用時間は午前九時から午後九時までです。(時間を厳守してください)  
◎調理室のガス台が2台新しくなりました。  
◎和室の障子の張替をシルバー人材センターにお願いして新しくなりました。  
◎今年度は『新型コロナウイルス』の流行に伴い、今後の見通しが不安定な状態にあります。公民館の事業等につきましては、その都度の案内を発行いたしますので、ご了承下さい。  
◎利用団体の年会費は、公民館で、徴収させていただいておりますので何とぞご協力のほどお願いいたします。

## 公民館関係団体

### 体育協会太田支部

|                 |                |
|-----------------|----------------|
| 太田支部長 野邊英夫 東一町  | 運営委員 豊田悦男 西三町  |
| 太田副支部長 秋野倉造 中城町 | 運営委員 大和田靖 西二町  |
| 代議員 福田巨男 内堀町    | 運営委員 桑原利明 西一町  |
| 運営委員 吉井隆礼 宮本町   | 運営委員 高坂雅博 寿町   |
| 運営委員 中沢範義 内堀町   | 運営委員 福田巨男 内堀町  |
| 運営委員 秋野倉造 中城町   | 専門委員 秋野倉造 中城町  |
| 運営委員 樋田紀男 栄町    | 専門委員 樋田紀男 栄町   |
| 運営委員 寺門恒夫 金井町   | 専門委員 大貫直子 中城町  |
| 運営委員 野邊英夫 東一町   | 専門委員 野邊英夫 東一町  |
| 運営委員 大須賀克己 東二町  | 専門委員 瀬賀久美子 寿町  |
| 運営委員 前島義博 東三町   | 専門委員 飯田和子 堀町   |
| 運営委員 須藤幸夫 木崎一町  | 専門委員 古平均 山下町   |
| 運営委員 尾崎孝司 木崎二町  | 事務局 山本昭彦 太田公民館 |
| 運営委員 佐藤初治 山下町   |                |

## 利用団体・他

登録されている利用団体は社会福祉協議会太田支部、姿の会、ストレッチサークル太田、四季の会、小原手編みサークルピュア内堀・宮本の会、輪の会、鯨ヶ丘体操会よそおひ会、霞朗詠会、太田短歌の会、実用英会話教室、スポーツ吹き矢、ポック、大正琴みやび、トールペイント、やまぶきスクエアーステップ、スペース・ハグ、常陸太田ビデオ研究会、かわせみ、絵手紙、ヨガ教室、七宝焼き教室、生け花教室、たまたまだれ、母子福祉会、レッツシェアアップ、歌声教室、健康麻雀教室、社交ダンス教室。(他活動休止団体複数あり)

# 太田公民館だより

公民館報 太田公民館  
〒313-0061 常陸太田市 中城町 144-4  
☎/fax 72-5590

# 公民館活動計画

## 新型コロナウイルスの影響が多大に



太田公民館

## 活動計画を策定中

四月より新年度の計画が開始される予定でしたが三月初旬より五月いっぱいまで世界的な「新型コロナウイルス」に対応するために公民館が閉館となり実質的なスタートは6月からとなりました。

令和二年度の活動計画は、コロナウィルスによる世界的なパンデミックに対応し日本国内における感染防止対策に影響を受けた関係から公民館の閉館明けの六月からの活動開始となりました。業務はコロナ感染防止対策を中心に利用団体に向けた館貸運営を軌道に乗せることから始まっています。七月、八月は秋口以降の行事、講座などの策定作業に入りますがウィルスの感染拡大状況と見合いとなる予定です。国連での第二波発生以降の世界の被害予測の数値が大きく予断を許しません。

「感染拡大防止」のために館の休止を余儀なくされました。更に、例年実施しております。さて、ご存知のように「新型コロナウイルス」の世界的な流行に伴い国・県・市でも様々な対応策が講じられてきました。公民館におきましても三月から五月末まで

## 令和二年度の「敬老会中止」

「太田地区敬老会」につきましても主催団体である十六の市内町内会の会長・社会

令和二年度がスタートして三月月余りが過ぎました。昨年四月から太田公民館長の任を受け一年が過ぎました。スタッフから館長としての仕事内容を確認しながらあつという間の一年でした。公民館が地域に果たす役割、利用していただく各種団体の方々のコミュニケーションのとおり方等々、手探り状態で進めてきたのも事実です。その間、公民館の主催事業にも多くの方々のご参加いただきましたこと感謝申し上げます。有難うご

## 公民館の役割

太田公民館長 小倉敏行

つかの条件付きでの使用が可能となりました。各種サークル活動の方々には「感染防止」を念頭にルールをお守りいただき使用していただければと思います。よろしくお願ひいたします。今回の事から「新しい生活様式」ということが意識され実行に移されるようになりました。自宅でのテレワークや会社組織の再編等、一人で仕事をやる機会が増加することが予想され「コミュニケーション」の場が縮小することに懸念を抱いております。今後、公民館の利用については変更などあるかもしれませんが人同士のコミュニケーションの場づくりを基本に各種事業に取り組みればと考えております。「新型コロナウイルス」の勢いは衰えず「万が一」を忘れずにルールを守り公民館をご利用いただければ幸いです。

## 館内利用制限

六月の開館以降、公民館では館内のウィルス対策が新たに設定されました。

- ① 自宅での検温をお願いします。三十七・五度以上の体温がある方は公民館に入れません。
- ② 原則的にマスクの着用をお願いします。
- ③ 入館時には、手指の消毒をお願いします。
- ④ 一時間に一度の換気をお願いします。
- ⑤ 密閉、密集、密接になる行動を避けるようにお願いします。
- ⑥ クラスタ対策のため利用当日の参加者名簿の提出を新たにお願いいたします。